

わたしの 妊娠報告書

記載日 H25 年 11 月 15 日

おめでた宣言日	H25 年 4 月
年齢 (35) 歳	平成 (21) 年 (11) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (5) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり → 内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(3) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(5) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(3) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

あえて特別なことは何もせず、普段通りに、自分自身にとってマイナスになるようなことはなるべく避けて過ごそうにしました。

(可能な限り)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

何をしたら絶対に良い結果が出るという治療ではないので、モチベーションを保つのが難しかったです。

その他 (通院・治療費・家族など)

特になし

治療中の方へのアドバイス

・ 自身、体外受精1サイクルに4か月程かかりました。体外受精は毎月チャンスがある治療ではないので、“最終的には体外受精も”と考えている場合は、早い目にオリエンテーションを受けて、数か月単位の計画を立てるのも良いのかもしれません。

・ 実際妊娠した途端、ひどいつわりが続き、つわりが落ち着いたと思ったら腰痛やお腹のハリで思うように運動ができません。かなり筋肉が減ってしまいました。妊娠した時に備えて、筋力をつけておくといいと思います。

スタッフへのご意見など

治療中、看護師さんからは「どんな些細なことで心配なことがあればTELしてきてね。」と声をかけてもらっていました。実際不安なことがあり、telしたところ、仕掛けて対応できないとのこと。受付の方に伝言、折り返しのtelも受付の方が対応、結局、本当に聞きたかった細かいことが聞けず不安解消されませんでした。やはり専門的なことは、専門職の方から直接アドバイスいただく方が、患者側は安心するものだと思います。